


一般質問通告書

次のとおり、質問したいので通告します。

平成30年 5月 15日

山北町議会議長 府川 輝夫 殿

受付番号	第6号	質問議員	1番	熊沢 友子 
件名	1.持続可能な開発目標（SDGs）への取り組みは 2.女子トイレに擬音装置の設置を			
要 旨				
<p>1. 持続可能な開発目標（SDGs）は、2015年9月の国連サミットで採択されたもので、国連加盟193か国が2016年～2030年の15年間で達成するために掲げた目標です。</p> <p>SDGsは、貧困問題、教育、平等、地球環境、経済活動、人々の暮らしなど、持続可能な開発のために17の目標が設定されている。</p> <p>SDGsは、2030年までに「誰一人取り残さない」世界を実現しようというチャレンジであり、人間の安全保障ともいうべき共通理念でもあります。</p> <p>目標達成のために次の2点について伺う。</p> <p>① SDGsについての見解は。</p> <p>② WHOが主導する、高齢者に優しい地域づくりに取り組む（エイジフレンドリーシティ）に山北町も参加しているが、どのように取り組むのか。</p> <p>2. 女子トイレに擬音装置の設置を</p> <p>日本人の女性は、特有の恥じらいからほとんどの人がトイレの音消しのために、水を二度流して使用することが多いのです。</p> <p>公共施設（本庁舎や生涯学習センター等）で、行事が開催されてトイレ休憩になると、一斉に音消しのため水を流します。</p> <p>擬音装置（音姫のようなもの）を設置することにより、節水・エコ・精神的にも、身体的にも良い効果があると思います。公共施設に設置する考えは。</p>				